

令和7年度

登米市水道事業会計補正予算書

及び予算に関する説明書

〔3月25日提出〕

宮城県登米市

議案第 40 号

令和 7 年度登米市水道事業会計補正予算（第 4 号）

（総則）

第 1 条 令和 7 年度登米市水道事業会計の補正予算（第 4 号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第 2 条 令和 7 年度登米市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 2 条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（4）主な建設改良事業			
イ 配給水施設整備事業	822,367 千円	△11,056 千円	811,311 千円

（収益的収入及び支出）

第 3 条 予算第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

		収	入	
（科 目）		（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第 8 款	水道事業収益	2,833,583 千円	884 千円	2,834,467 千円
第 3 項	特別利益	224 千円	884 千円	1,108 千円
		支	出	
（科 目）		（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第 9 款	水道事業費用	2,770,624 千円	△94,031 千円	2,676,593 千円
第 1 項	営業費用	2,625,919 千円	△94,031 千円	2,531,888 千円

（資本的収入及び支出）

第 4 条 予算第 4 条本文括弧書中「不足する額 1,149,280 千円は、過年度分損益勘定留保資金 1,033,436 千円」を「不足する額 1,138,224 千円は、過年度分損益勘定留保資金 1,022,380 千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

	支	出	
(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第 11 款 資本的支出	3,030,359 千円	△11,056 千円	3,019,303 千円
第 1 項 建設改良費	2,316,736 千円	△11,056 千円	2,305,680 千円

令和 8 年 3 月 25 日提出

登米市長 熊 谷 康 信

予算に関する説明書

	ページ
1. 令和7年度登米市水道事業会計補正予算（第4号）実施計画	
(1) 収益的収入及び支出	6
(2) 資本的収入及び支出	8
2. 令和7年度登米市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書（補正第4号）	9
3. 令和7年度登米市水道事業予定損益計算書	11
4. 令和7年度登米市水道事業予定貸借対照表	12
5. 注記事項	14
6. 収益的収入及び支出見積書	16
7. 資本的収入及び支出見積書	18
8. 損益計算書の推移	20
9. 貸借対照表の推移	21

1. 令和7年度登米市水道事業会計補正予算（第4号）実施計画

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	
8 水道事業 収益			2,833,583	884	2,834,467	
	1	営業収益	2,455,910	0	2,455,910	
		1	給水収益	2,411,302	0	2,411,302
		9	その他営業収益	44,608	0	44,608
	2	営業外収益	377,449	0	377,449	
		1	受取利息及び配当金	3,831	0	3,831
		2	負担金補助金及び補償金	6,462	0	6,462
		3	消費税還付金	0	0	0
		4	事務手数料	70,879	0	70,879
		5	長期前受金戻入	257,544	0	257,544
		6	退職給付引当金戻入	38,283	0	38,283
		9	雑収益	450	0	450
	3	特別利益		224	884	1,108
		9	その他特別利益	224	884	1,108

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
9			2,770,624	△ 94,031	2,676,593
水道事業費用	1	営業費用	2,625,919	△ 94,031	2,531,888
	1	原水及び浄水費	553,105	△ 55,531	497,574
	2	配水費	408,274	△ 38,500	369,774
	3	給水費	113,437	0	113,437
	5	業務費	234,056	0	234,056
	6	総係費	73,491	0	73,491
	8	減価償却費	1,184,964	0	1,184,964
	9	資産減耗費	58,592	0	58,592
	2	営業外費用	124,214	0	124,214
	1	支払利息及び 企業債取扱諸費	119,185	0	119,185
	2	消費税	5,029	0	5,029
	3	特別損失	491	0	491
	4	臨時損失	361	0	361
	5	過年度損益修正損	130	0	130
	4	予備費	20,000	0	20,000
	1	予備費	20,000	0	20,000

(2) 資本的収入及び支出

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
11 資 本 的 支 出			3,030,359	△ 11,056	3,019,303
	1 建設改良費		2,316,736	△ 11,056	2,305,680
		1 取水施設整備費	1,381	0	1,381
		3 浄水施設整備費	1,492,988	0	1,492,988
		5 配給水施設整備費	822,367	△ 11,056	811,311
	2 企業債償還金		713,623	0	713,623
		1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	712,444	0	712,444
		2 その他の企業債	1,179	0	1,179

2. 令和7年度登米市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第4号）

（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

	既決予定額	補正後の予定額	(単位：千円) 比較増減
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益（△は損失）	△ 52,677	33,692	86,369
減価償却費	1,184,964	1,184,964	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 839	△ 839	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 38,283	△ 38,283	0
賞与等引当金の増減額(△は減少)	△ 374	△ 374	0
長期前受金戻入額	△ 257,544	△ 257,544	0
受取利息及び受取配当金	△ 3,531	△ 3,531	0
支払利息	119,147	119,147	0
固定資産除却損益（△は益）	58,392	58,392	0
未収金の増減額(△は増加)	△ 107,026	△ 107,026	0
未払金の増減額(△は減少)	26,407	27,586	1,179
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,129	1,129	0
前払金の増減額（△は増加）	229,511	229,511	0
前受金の増減額(△は減少)	△ 92,326	△ 92,326	0
その他流動負債の増減額(△は減少)	△ 791	△ 791	0
小計	1,066,159	1,153,707	87,548
利息及び配当金の受取額	3,531	3,531	0
利息の支払額	△ 119,147	△ 119,147	0
業務活動によるキャッシュ・フロー	950,543	1,038,091	87,548
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 3,649,917	△ 3,639,866	10,051
無形固定資産の取得による支出	△ 1,256	△ 1,256	0
負担金による収入	11,425	11,425	0
補償金による収入	74,425	74,425	0
国庫補助金による収入	903,122	903,122	0
一般会計からの繰入金による収入	196,800	196,800	0
未収金の増減額(△は増加)	△ 81,967	△ 81,967	0
未払金の増減額(△は減少)	△ 128,431	△ 129,316	△ 885
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,675,799	△ 2,666,633	9,166
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための 企業債による収入	1,861,200	1,861,200	0
建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出	△ 713,623	△ 713,623	0
他会計からの出資による収入	127,933	127,933	0
加入金による収入	5,422	5,422	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,280,932	1,280,932	0
資金増加額	△ 444,324	△ 347,610	96,714
資金期首残高	2,653,378	2,653,378	0
資金期末残高	2,209,054	2,305,768	96,714

3. 令和7年度登米市水道事業予定損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

1	営業収益			
(1)	給水収益	2,192,092		
(2)	その他営業収益	<u>44,608</u>	2,236,700	
2	営業費用			
(1)	原水及び浄水費	453,669		
(2)	配水費	345,697		
(3)	給水費	104,351		
(4)	業務費	213,609		
(5)	総係費	70,761		
(6)	減価償却費	1,184,964		
(7)	資産減耗費	<u>58,592</u>	<u>2,431,643</u>	
	営業利益 (△損失)			△ 194,943
3	営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	3,831		
(2)	負担金補助金及び補償金	6,362		
(3)	事務手数料	64,436		
(4)	長期前受金戻入	257,544		
(5)	退職給付引当金戻入益	38,283		
(6)	雑収益	<u>448</u>	370,904	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	119,185		
(2)	雑支出	<u>23,745</u>	<u>142,930</u>	<u>227,974</u>
	経常利益 (△損失)			33,031
5	特別利益			
(1)	その他特別利益	<u>1,108</u>	1,108	
6	特別損失			
(1)	臨時損失	329		
(2)	過年度損益修正損	<u>118</u>	<u>447</u>	<u>661</u>
7	当年度純利益 (△損失)			33,692
8	前年度繰越利益剰余金 (△欠損金)			<u>388,602</u>
9	当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)			<u><u>422,294</u></u>

4. 令和7年度登米市水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

	資 産 の 部		(単位：千円)
1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
ア 土地		240,633	
イ 建物	1,987,527		
減価償却累計額	△ 943,993	1,043,534	
ウ 構築物	43,310,283		
減価償却累計額	△ 21,840,345	21,469,938	
エ 機械及び装置	6,001,575		
減価償却累計額	△ 3,935,909	2,065,666	
オ 車両運搬具	23,809		
減価償却累計額	△ 22,691	1,118	
カ 工具器具及び備品	113,471		
減価償却累計額	△ 81,605	31,866	
キ 建設仮勘定		2,860,615	
有形固定資産合計		27,713,370	
(2) 無形固定資産			
ア 水利権		8,099	
イ 電話加入権		2,709	
無形固定資産合計		10,808	
(3) 投資その他の資産			
ア 長期貸付金		300,000	
投資その他の資産合計		300,000	
固定資産合計			28,024,178
2 流動資産			
(1) 現金預金			2,305,768
(2) 未収金		437,004	
貸倒引当金	△ 2,823	434,181	
(3) 貯蔵品			30,234
(4) 前払費用			298
流動資産合計			2,770,481
資産合計			30,794,659

負債の部

(単位：千円)

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

10,821,189

イ その他の企業債

7,196

企業債合計

10,828,385

(2) 引当金

ア 退職給付引当金

168,219

引当金合計

168,219

固定負債合計

10,996,604

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

684,088

イ その他の企業債

1,183

企業債合計

685,271

(2) 未払金

214,987

(3) 引当金

ア 賞与等引当金

10,800

引当金合計

10,800

流動負債合計

911,058

5 繰延収益

長期前受金

12,101,893

収益化累計額

△ 5,499,227

繰延収益合計

6,602,666

負債合計

18,510,328

資本の部

6 資本金

(1) 固有資本金

60,092

(2) 繰入資本金 (出資金)

5,325,275

(3) 組入資本金

6,451,479

資本金合計

11,836,846

7 剰余金

(1) 資本剰余金

ア 受贈財産評価額

15,904

イ 国庫補助金

9,287

資本剰余金合計

25,191

(2) 利益剰余金

ア 当年度未処分利益剰余金

422,294

利益剰余金合計

422,294

剰余金合計

447,485

資本合計

12,284,331

負債資本合計

30,794,659

5. 注記事項

I 重要な会計方針

平成 26 年度より改正後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
建物	16 年 ～ 65 年
構築物	8 年 ～ 60 年
機械及び装置	2 年 ～ 30 年
車両	4 年 ～ 6 年
工具器具及び備品	2 年 ～ 20 年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法
水利権	20 年
電気通信施設利用権	20 年

3 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額（196,641 千円）から、宮城県市町村職員退職手当組合における積立金相当額（28,422 千円）を控除した額を計上している。

(2) 賞与等引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費の支払いに備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当該事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表関係

1 企業債の償還に係る他会計の負担

(1) 貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、96,154千円である。

2 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

(1) 平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握できる資産を除いたすべての資産（ただし、補助金等を充てずに取得又は改良したことが明らかな資産は除く）を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。

III リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理としている。

未経過リース料相当額は、下記のとおり。

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

1年内	3,613千円
1年超	449千円
合計	4,062千円

IV その他の注記

1 賞与等引当金の取崩し

令和7年度において、職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費として11,174千円を使用する見込みである。

2 貸倒引当金の取崩し

令和7年度において、債権の不納欠損処分478千円に対して貸倒引当金478千円を使用する見込みである。

6. 収益的収入

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
8 水道事業 収 益			千円 2,833,583	千円 884	千円 2,834,467
	3 特別利益		224	884	1,108
		9 その他 特別利益	224	884	1,108

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
9 水道事業 費 用			千円 2,770,624	千円 △ 94,031	千円 2,676,593
	1 営業費用		2,625,919	△ 94,031	2,531,888
		1 原水及び 浄水費	553,105	△ 55,531	497,574
		2 配水費	408,274	△ 38,500	369,774

及び支出見積書

節		金額	説明	千円
区分				
1	その他特別利益	884	漏水修理に伴う排水作業に係る賠償金	884

節		金額	説明	千円
区分				
20	修繕費	△ 20,757	浄水施設修繕	△ 20,757
24	動力費	△ 34,774	浄水施設電力料	△ 34,774
20	修繕費	△ 38,500	配給水施設修繕	△ 38,500

7. 資本的收入

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
11 資本の支出			千円 3,030,359	千円 △ 11,056	千円 3,019,303
	1 建設改良費		2,316,736	△ 11,056	2,305,680
		5 配給水施設 整備費	822,367	△ 11,056	811,311

及び支出見積書

節		説明	
区分	金額		
	千円		千円
1 工事請負費	△ 11,056	配水管整備事業	△ 11,056
		配水管布設替事業	△ 11,056

8. 損益計算書の推移

(単位：千円)

列	項目	A 令和7年度 補正第3号	B 令和7年度 補正第4号	比較増減	
				C B - A	D 伸び率
1	A 営業収益	2,236,700	2,236,700	0	0.0%
2	1 給水収益	2,192,092	2,192,092	0	0.0%
3	2 その他営業収益	44,608	44,608	0	0.0%
4	B 営業費用	2,517,128	2,431,643	△ 85,485	△3.4%
5	1 原水及び浄水費	504,153	453,669	△ 50,484	△10.0%
6	2 配水費	380,698	345,697	△ 35,001	△9.2%
7	3 給水費	104,351	104,351	0	0.0%
8	4 業務費	213,609	213,609	0	0.0%
9	5 総係費	70,761	70,761	0	0.0%
10	6 減価償却費	1,184,964	1,184,964	0	0.0%
11	7 資産減耗費	58,592	58,592	0	0.0%
12	C 営業利益(△損失) (A - B)	△ 280,428	△ 194,943	85,485	△30.5%
13	D 営業外収益	370,904	370,904	0	0.0%
14	1 受取利息他	3,831	3,831	0	0.0%
15	2 負担金・補助金・補償金	6,362	6,362	0	0.0%
16	3 事務手数料	64,436	64,436	0	0.0%
17	4 長期前受金戻入	257,544	257,544	0	0.0%
18	5 退職給付引当金戻入	38,283	38,283	0	0.0%
19	6 雑収益	448	448	0	0.0%
20	E 営業外費用	142,930	142,930	0	0.0%
21	1 支払利息	119,185	119,185	0	0.0%
22	2 雑支出	23,745	23,745	0	0.0%
23	F 経常利益(△損失) (C + D - E)	△ 52,454	33,031	85,485	△163.0%
24	G 特別利益	224	1,108	884	394.6%
25	H 特別損失	447	447	0	0.0%
26	I 当年度純利益(△損失) (F + G - H)	△ 52,677	33,692	86,369	△164.0%
27	J 前年度繰越利益剰余金(△欠損金)	388,602	388,602	0	0.0%
28	K 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	335,925	422,294	86,369	25.7%

9. 貸借対照表の推移

資産の部

(単位：千円)

列	項目	A 令和7年度 補正第3号	B 令和7年度 補正第4号	比較増減	
				C B-A	D 伸び率
1	固定資産	28,034,229	28,024,178	△ 10,051	△0.0%
2	有形固定資産	27,723,421	27,713,370	△ 10,051	△0.0%
3	土地	240,633	240,633	0	0.0%
4	建物	1,043,534	1,043,534	0	0.0%
5	構築物(配水管等)	21,479,989	21,469,938	△ 10,051	△0.0%
6	機械・装置	2,065,666	2,065,666	0	0.0%
7	車両運搬具	1,118	1,118	0	0.0%
8	工具・器具・備品	31,866	31,866	0	0.0%
9	建設仮勘定	2,860,615	2,860,615	0	0.0%
10	無形固定資産	10,808	10,808	0	0.0%
11	投資その他の資産	300,000	300,000	0	0.0%
12	流動資産	2,673,767	2,770,481	96,714	3.6%
13	現金預金	2,209,054	2,305,768	96,714	4.4%
14	未収金	437,004	437,004	0	0.0%
15	貸倒引当金	△ 2,823	△ 2,823	0	0.0%
16	貯蔵品	30,234	30,234	0	0.0%
17	前払費用	298	298	0	0.0%
18	資産合計(1+12)	30,707,996	30,794,659	86,663	0.3%

負債・資本の部

(単位：千円)

19	固定負債	10,996,604	10,996,604	0	0.0%
20	企業債	10,828,385	10,828,385	0	0.0%
21	退職給付引当金	168,219	168,219	0	0.0%
22	流動負債	910,764	911,058	294	0.0%
23	企業債(1年以内に償還期限が到来するもの)	685,271	685,271	0	0.0%
24	未払金	214,693	214,987	294	0.1%
25	賞与等引当金	10,800	10,800	0	0.0%
26	繰延収益	6,602,666	6,602,666	0	0.0%
27	長期前受金	6,602,666	6,602,666	0	0.0%
28	受贈財産評価額	366,786	366,786	0	0.0%
29	工事負担金	109,668	109,668	0	0.0%
30	工事補償金	1,563,235	1,563,235	0	0.0%
31	国庫補助金	4,258,862	4,258,862	0	0.0%
32	県費補助金	20,764	20,764	0	0.0%
33	他会計負担金	113,588	113,588	0	0.0%
34	加入金	169,763	169,763	0	0.0%
35	負債合計(19+22+26)	18,510,034	18,510,328	294	0.0%
36	資本金	11,836,846	11,836,846	0	0.0%
37	自己資本金	11,836,846	11,836,846	0	0.0%
38	固有資本金	60,092	60,092	0	0.0%
39	繰入資本金(出資金)	5,325,275	5,325,275	0	0.0%
40	組入資本金	6,451,479	6,451,479	0	0.0%
41	剰余金	361,116	447,485	86,369	23.9%
42	資本剰余金	25,191	25,191	0	0.0%
43	受贈財産評価額	15,904	15,904	0	0.0%
44	国庫補助金	9,287	9,287	0	0.0%
45	利益剰余金	335,925	422,294	86,369	25.7%
46	当年度末処分利益剰余金(△未処理欠損金)	335,925	422,294	86,369	25.7%
47	資本合計(36+41)	12,197,962	12,284,331	86,369	0.7%
48	負債・資本合計	30,707,996	30,794,659	86,663	0.3%